

講義名	言語教育学特殊研究
Name of Course	Advanced Study in Language Education
担当教員 / Instructor	堀場 裕紀江(ホリバ ユキエ)
単位数 / Credit	4
学期	後期

使用言語 Language	日本語	
語学基準 Language Level		
授業の目的 Course Descriptions & Objectives	<p>第二言語および外国語（L2）の使用・習得・教育に関する最近の研究論文を読み、理論的枠組み、研究方法、結果、考察、結論および教育的示唆の点から分析し検討する。それを通して、言語の使用・習得・教育に関わる重要な要因についての理解と洞察力を養う。トピックとしては、インプット・インタラクション・アウトプット、四技能、語彙・文法・語用、記憶・思考、背景知識、タスク・指導方法、フィードバック・評価方法、情緒要因、社会文化要因、など。</p> <p>This course aims to help students understand important factors that influence foreign/second language learning and teaching. Students will examine recent research studies and learn various types of approaches and research methods, and be encouraged to make connections between research and practice of language learning and teaching.</p>	
サブタイトル Subtitle		
授業の計画 Lecture Topics	第1回	導入、研究アプローチ
	第2回	研究方法、重要概念
	第3回	会話におけるインタラクションと母語の影響
	第4回	発話における文法能力と語用論的能力

第5回	作文力の発達と母語喪失
第6回	作文における言語習熟度とタスクの影響
第7回	読解における指導法の効果
第8回	読解ストラテジーの指導
第9回	漢字学習と言語学習ビリーフ
第10回	語彙知識と読解の関係
第11回	聴解におけるインプットとタスクの影響
第12回	読解における背景知識と作動記憶の影響
第13回	動機づけと聴解力の関係
第14回	聴解における指導法の効果
第15回	学習者のアクセントの認識
第16回	学習者のグループ帰属と発音の正確さ
第17回	言語理解における言語習熟度と母語読解力の影響
第18回	言語理解における作動記憶とトピックの影響
第19回	言語不安と言語技能
第20回	L2コミュニケーション意欲・不安・自信における性別と年齢の影響
第21回	教室内言語学習とアイデンティティ
第22回	教室内指導における動機づけストラテジー
第23回	付随的語彙習得におけるタスクの影響
第24回	誤用修正とフィードバック
第25回	内容学習における興味とタスクと言語習熟度の影響
第26回	協働学習と言語習得
第27回	L3・L2習得における言語間距離の影響

	第 28 回	認知スタイルと言語学習				
	第 29 回	外向性と第二言語習得				
	第 30 回	ネイティブの言語能力				
テキスト Textbooks	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
参考書 Reference Books	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
成績評価の方法 Grading	授業参加、口頭発表、質疑応答、小論文、プロジェクト					
その他 Additional Comments						
参考 URL Reference	番号	表示名 Site name	URL	説明 notes		
注意事項 Instructions to Students						